

弾道ミサイル落下時の行動等について

総務省消防庁からの広報依頼を受け、駿東伊豆消防本部から弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について、住民の皆さまへお知らせします。

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを活用して防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報が届きます。

弾道ミサイルは発射から極めて短時間で着弾します。メッセージ等が流れたら、落ち着いて避難行動をとることが大切です！



Jアラート (例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合	近くの建物の中か地下に避難。 <small>(注)できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。</small>
建物がない場合	物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
屋内にいる場合	窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

近くにミサイル落下！

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

「国民保護に係る訓練の実施について」(内閣官房)

(<http://www.kokuminhogo.go.jp/kokuminaction/>) を加工して作成

参照

国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/kokuminaction/>

- ・高齢者の方に配慮したリーフレット
- ・小学生向けのリーフレット
- ・避難行動の必要性をより深く理解していただくためのリーフレット